

# 読書活動の推進

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院は、1885(明治18)年に創立しました。幼稚園から大学に継続する総合学園として、時代の変化に柔軟に対応する一方、キリスト教という普遍的な真理を掲げて、一人ひとりが自らの個性に気づき、自身の使命を実現できる進路へと導く教育を追求しています。

本年度は「読書活動の推進」にひときわ力を入れており、担当教諭や学校司書の方々に、取り組みについてお話しいただきます。



30冊分の記録ができる読書通帳。

**中田** 本好きな生徒は1日に何冊も読んでいます。朝礼などの時間に生徒に読んだ本を紹介してもらっていますが、実際に熱心に語ってくれますよ。

## 世界を知り、人生を豊かに

**玉作** 入学したばかりの生徒には、図書館があることをまず知らせるとともに、そこには司書という人がいて、頼れるガイドとなる。森のような場所なので、そこで本を探すにはいろんな方法を試さなければなりません。分類や検索システムを使うのも一手ですが、本棚の間を行ったり来たり、自分の足で探し回る経験も必要だと思っています。読書は、一つのことを深く掘り下げる、広く



図書委員会作成のPOPや図書委員会通信をきっかけに、さまざまな本に出会えます。

## 知恵を寄せ合って多彩な試み

**高井** みんなで知恵を絞りながら多彩な取り組みを行っています。たとえばスタンプラリー、生徒の手づくりによる図書紹介POP、理科学研究所が提供している「科学道100冊」をベースにしたビブリオバトル(ゲーム感覚の書評合戦)など。「サイエンス Quest!」という探究学習も高1の理科で行っています。また中学校では、読んだ本を記録してページ数を貯める「読書通帳」が本年度から始まりました。

**玉作** 自分の読書の履歴を追えるのがいいですね。生徒の発案で、本の題名だけでなく感想を書く欄も設けています。

## 世界を知り、人生を豊かに

**中田** 本好きな生徒は1日に何冊も読んでいます。朝礼などの時間に生徒に読んだ本を紹介してもらっていますが、実際に熱心に語ってくれますよ。

## 世界を知り、人生を豊かに

**玉作** 入学したばかりの生徒には、図書館があることをまず知らせるとともに、そこには司書という人がいて、頼れるガイドとなる。森のような場所なので、そこで本を探すにはいろんな方法を試さなければなりません。分類や検索システムを使うのも一手ですが、本棚の間を行ったり来たり、自分の足で探し回る経験も必要だと思っています。読書は、一つのことを深く掘り下げる、広く

**高井** 高校生ももちろんですが、中学生たちの行動力や表現力の豊かさにはいつも驚かさればかりです。昨年度から、選書会(図書館に置きたい本を自分たちで選ぶ活動)を高校生だけでなく中学生も実施しています。書店の方のお話では、中学生が選書会をするのは非常に珍しいことだそうです。

**玉作** 中学校の国語科は、本年度から教科書を一新しました。新しい教科書は、本の紹介に多数のページを割いている上、本冊の中にもいろんな物語を掲載しています。クラス全員で同じお話を読んで経験を共有し、しみじみ感じ合うという時間なども、読書の楽しみをより深めてくれると思っています。

**中田** 中学校の英語科では、教室前の棚に多様なテーマの英語本を並べ、「多読」を通じて英語の長文に慣れてもらうという試みも行っています。将来の大学入学共通テストを意識したものですが、幅広い分野に触ることで興味を広げて欲しいですね。また、日本語自体が外国の影響を受けて作られてきた言語文化の背景や言葉の組み立てへの理解が進み、

**高井** 最近図書館の利用者が増えていて、うれしい限りです。読書で得たものは、きっと自分自身を豊かにしてくれるはずです。系・文系を問わず幅広いジャンルのものを読んでもらいたいですね。何かしらの困難に陥ったときに、柔軟に対応できる力を読書が育んでくれると信じています。

**中田** 図書館はみんなのものですが、その一方で、個人にとって親密な場所であつてほしいとも願っています。たとえば、生徒にとって安心な居場所であつたり、自力で勉強に没頭するときの隠れ家であつたり。本を通じて世界の広さを知り、想像力を高められれば、自分が今持っている狭い価値観から抜け出することも可能でしょう。この世界には想像を超える価値が存在していますから、それを見つけて楽しみながら、社会をより良くする力を身につけてほしいと願っています。

## More Mission モア ミッション!



自分の興味のあるテーマから英語力を身につけます。『Oxford Read and Discover』シリーズ。

### 多読の取り組み

中学校では英語の長文を読みながら他教科の知識を身につけられる、『Oxford Read and Discover』シリーズの本を各教室に導入。理科・歴史・文化などについて書かれた英文は、入試傾向にも沿うもの。生徒が自主的に自分の好きな本、レベルに合う本を選んで英語で読むことの楽しみを味わいます。



**中田** ミッションは本年度、「読書活動の推進」に重点的に取り組んでいます。「本離れが進んで言葉の力が弱くなってしまって、読書を習慣化したい」との堀岡学校長の意が発端です。コロナ禍で家で過ごす時間が増えてるので、これを機にもっと本に親しんでもらいたいですね。私が担任を務める学級には、自由に持ち帰りができる学級文庫があります。

**高井** 学校司書としての使命は、生徒にたくさん本を読んでもらうことです。こちらに着任した当初は、司書が単独で動くことが多かったのですが、近年は生徒や教員と一緒に本で構成するもう一つの図書委員会も本年度から活動の頻度を増やしており、学校ぐるみで読書を推進する体制が整つてきたようになります。

**中田** 本を読むと、新しい知識や世界観が自分の中に入ります。日常生活にはない経験ができる、何かを知ることがとても面白いものだという感覚や、読めば読むほど楽しくなる感触が得られ、知的好奇心が育まれていきます。また、とりわけ小説の中では現実では不可能なことを体験することもでき、想像力が養われるという大きなメリットがあります。

**玉作** 普段の勉強と違い、読書の影響はすぐ



北陸学院中学校 国語科教諭  
たま さく ひろみ  
**玉作 裕美**  
*Hiromi Tamasaku*

東京女子大学文理学部日本文学科卒業。2007年より北陸学院高等学校で国語を教える。2021年に北陸学院中学校に移り、国語科を担当。現在中学校3年学級副担任。

北陸学院中学・高等学校 司書  
たか い あきこ  
**高井 章子**  
*Akiko Takai*

北陸学院短期大学教養科卒業。1983年より北陸学院中学校・高等学校図書館や北陸学院大学ヘッセル記念図書館で司書を務める。2015年より北陸学院中学校・高等学校司書に再着任。

北陸学院中学・高等学校 英語科教諭  
なか だ とも さき  
**中田 朋樹**  
*Tomoki Nakada*

東京大学法学部卒業。2018年より北陸学院高等学校英語科教諭。2019年に北陸学院中学校に移り、中高両校で英語科担当。現在中学校3年学級担任、進路指導担当。

## OPEN SCHOOL 学校・入試説明会

本校の教育の特色や学校生活、入試等についてお話しする説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

**北陸学院中学校**

▶入試問題解説会 10月2日(土) 申込締切 9月24日(金)

●時間  
9:00~11:30 (8:30受付開始)

●対象  
小学5・6年生とその保護者

●申し込み方法  
本校ホームページからお申し込みください。

**北陸学院高等学校**

▶学校・入試説明会

- | 第1回 | 11月13日(土) 申込締切 11月5日(金)
- | 第2回 | 11月20日(土) 申込締切 11月12日(金)
- | 第3回 | 12月4日(土) 申込締切 11月26日(金)

●時間  
9:30~11:30 (9:00受付開始)

●対象  
中学3年生とその保護者

●申し込み方法  
本校ホームページからお申し込みください。

## 国際理解教育が さらにパワーアップ!

1885年に宣教師メリー・K・ヘッセルが北陸学院を創立して以来、本校は国際理解教育に力を入れてきました。

2021年度からは、希望者向けの研修・留学制度をさらに充実させます。

柔らかい感性を持つ10代に多文化に触れる事は、自由に使える語学力とともに、世界に対する「開かれた心」を育みます。

新型コロナウイルスの影響により、2021年度の研修(短期)・留学(長期)は中止とします。ホームステイ(3ヶ月)は今後の状況により中止になる場合があります。

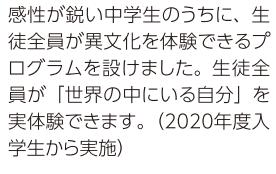
POINT① ホームステイで実際の暮らしに触れる



POINT② アメリカやカナダの歴史を直に体感

POINT③ 現地校生徒との交流を通して、英語力を磨く

POINT④ 現地コーディネーターとの連携で安心

	短期海外研修制度	ホームステイ制度	長期留学制度
中学校	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1~3年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1~2年生 ●期間 12月下旬~3月(約3ヶ月)	
	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 1~2年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (オレゴン) ●対象 1~2年生 ●期間 1月~3月(約3ヶ月)	
高等学校	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 1~2年生 ●期間 夏休み中の約2週間	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 2年生のみ ●期間 約1年間	

### // Pick up //

中学校修学旅行が  
シンガポール・  
マレーシアに!



感性が鋭い中学生のうちに、生徒全員が異文化を体験できるプログラムを設けました。生徒全員が「世界の中にいる自分」を実体験できます。(2020年度実施)

確かな結果へつなげる

# 大学への「進学力」

本校の進路指導は、生徒の志望や個性を尊重しながら実現へと導くことが特長です。  
入学時より実践的な講習会を開催するなど、早い段階から卒業後の姿を意識させ、進路に向かって  
どんな学習が必要なのかを具体的にしていきます。きめ細やかな指導により、現役の4年制大学進学率が  
例年約70%と、一人ひとりが志望する進路へ歩みを進めています。

## 北陸学院高等学校卒業生の主な合格実績

(2017年度~2020年度卒業生)

関西地区

奈良女子大学  
同志社大学  
関西学院大学  
京都ノートルダム女子大学  
富山大学  
神戸女学院大学  
桃山学院大学  
大阪青山大学  
公立小松大学  
立命館大学  
近畿大学

北陸地区

北陸学院大学  
金沢大学  
金沢美術工芸大学  
富山大学  
石川県立大学  
石川県立看護大学  
大阪青山大学  
公立小松大学  
金沢医科大学  
金沢工業大学  
金沢医療センター附属金沢看護学校

北海道地区

北海道大学

関東地区

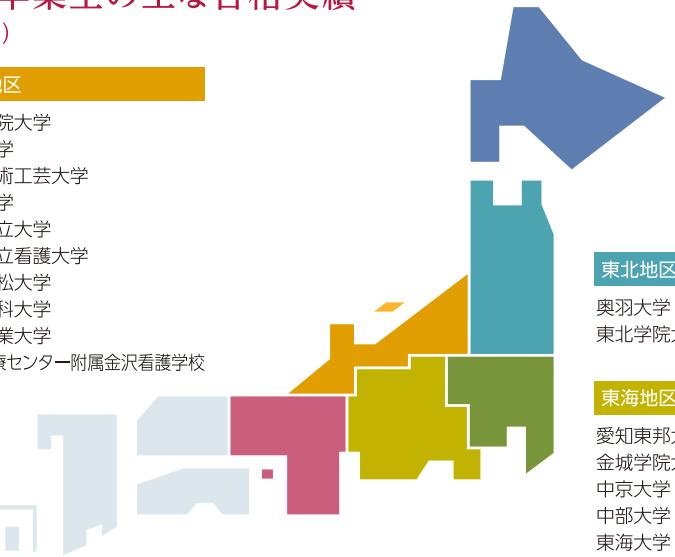
筑波大学  
明治学院大学  
青山学院大学  
関東学院大学  
国際基督教大学  
聖心女子大学  
東京女子大学  
東洋英和学院大学  
フェリス女学院大学  
立教大学  
大妻女子大学  
昭和音楽大学  
國學院大学  
白百合女子大学

東北地区

奥羽大学  
東北学院大学

東海地区

愛知東邦大学  
金城学院大学  
中京大学  
中部大学  
東海大学



本校は同志社大学に16名、関西学院大学に23名、明治学院大学に6名の特別推薦枠を有しています。実際、2021年度入試結果においても、同志社大学に11名、関西学院大学に12名、明治学院大学に5名の合格者を輩出。県内でこれらの大学に最も近い学校といえます。他にも全国におよそ140大学・約700名の指定校推薦枠を有しています。

※募集枠は毎年変更があります。詳しい指定校一覧はHPよりご確認ください。

同志社大学

関西学院大学

明治学院大学

特別推薦枠で  
憧れの難関私立大学へ!



中高

体験入学の様子をご紹介します!

7月の体験入学では、中学で101組203人、高校で591人のお申込みがあり、多くの方にご参加いただきました。本校で毎朝必ず行われる礼拝の体験から始まり、中学では講座と部活動の体験を、高校では全員共通の英語講座の後、希望に合わせて講座または部活動の体験を行いました。実際にご来校いただいたことで、ミッションに流れる時間を肌で感じていただけたかと思います。

詳しい当日の様子や  
プログラムの内容は  
本校ホームページにて  
紹介しております。



月刊北國アクタス2021年10月号掲載記事

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

Realize Your Mission  
あなたの使命を実現しよう